

## 今回山形短観における主な判断、事業計画の動き

(2023年12月調査)

### 1. 業況判断

12月調査では、製造業、非製造業とも改善したため、全産業では▲2と前回調査から9ポイント改善した。前回調査では横ばい、水準は▲11を予測していた。

製造業・・・はん用・生産用・業務用機械、輸送用機械などが改善したため、全体では▲5と前回調査から11ポイントの改善となった。前回調査では、水準は▲23を予測していた。

非製造業・・・建設、卸・小売、宿泊・飲食・対個人サービスなどが改善したため、全体では0と前回調査から6ポイントの改善となった。前回調査では、水準は0を予測していた。

先行き(2024年3月予測)は、製造業、非製造業、全産業いずれも、12月調査とほぼ同水準を予測。

### 2. 売上・収益計画

#### (1) 売上高

2023年度(計画)は、製造業は前年度比3.6%の増収、非製造業は同4.7%の増収となり、全産業では同4.1%の増収計画。

前回調査との比較では、非製造業(修正率0.4%)は上方修正されたものの、製造業(同▲0.4%)は下方修正されたため、全産業の修正率は0.0%となった。

#### (2) 経常利益

2023年度(計画)は、非製造業は前年度比▲11.7%の減益となるものの、製造業は同17.5%の増益となり、全産業では同9.5%の増益計画。

前回調査との比較では、非製造業(修正率0.6%)は上方修正されたものの、製造業(同▲6.5%)は下方修正されたため、全産業では▲5.0%の下方修正となった。

### 3. 設備投資額（含む土地投資額）

2023年度（計画）は、製造業は前年度比▲3.3%の減少となったものの、非製造業は同16.9%の増加となったため、全産業では同3.6%の増加計画。

前回調査との比較では、非製造業（修正率▲1.5%）が下方修正されたものの、製造業（同23.3%）が上方修正されたため、全産業では12.5%の上方修正となった。

### 4. 雇用

雇用人員判断・・・非製造業の「不足」超幅が拡大したため、全産業の「不足」超幅も拡大した。先行き（2024年3月予測）は、「不足」超幅のさらなる拡大を予測。

新卒採用計画（全産業）・・・2023年度（計画）は、前年度を下回る計画（▲7.9%）。2024年度（計画）は前年度を上回る計画（13.3%）。前回調査（6月調査）との比較では、2023年度（修正率▲5.2%）、2024年度（同▲8.1%）とも下方修正となった。

以 上